

プラムの着果調整と新梢管理

県北農林事務所伊達農業普及所
JAふくしま未来伊達地区プラム生産部会

管理作業の適期に遅れないよう、計画的に作業を進めましょう！

1 気象経過

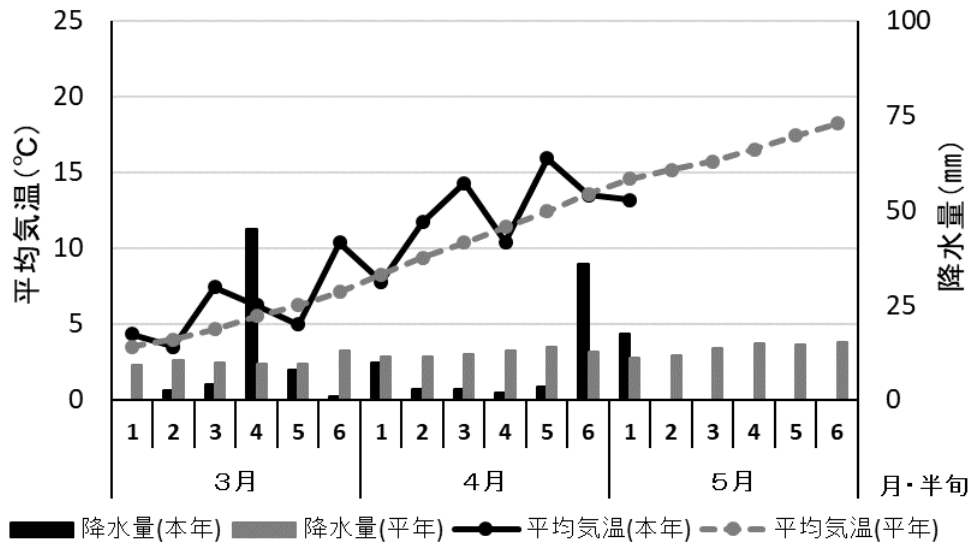


図1 平均気温と降水量の推移(梁川アメダス)

2 生育経過

管内の調査ほ場における開花始めは、「大石早生」「ソルダム」共に4月6日で、平年より2日早かった。満開は「大石早生」「ソルダム」共に4月11日で、「大石早生」が平年より3日早く、「ソルダム」が平年より2日早かった(表1)。

表1 スモモの生育経過(調査ほ場:国見町)

品種	開花始め			満開		
	本年	平年	昨年	本年	平年	昨年
大石早生	4月6日	4月8日	3月29日	4月11日	4月14日	4月1日
ソルダム	4月6日	4月8日	3月29日	4月11日	4月13日	4月2日

3 着果調整

(1) 摘果作業の目的

- ア 着果数を調整し、大玉で品質良好な果実を生産する。
- イ 樹体の衰弱を防ぐ。
- ウ 生理落果を軽減する。
- エ 来年の花芽の発育を良好にする。

(2) 摘果作業の時期

摘果の時期は早いほど養分の消耗が少なく、果実肥大及び品質向上が期待できるが、不受精果でも開花後2~4週間は落果しないので、受精果と不受精果の区別できるようになる満開後30日頃から摘果作業を実施する(表2)。

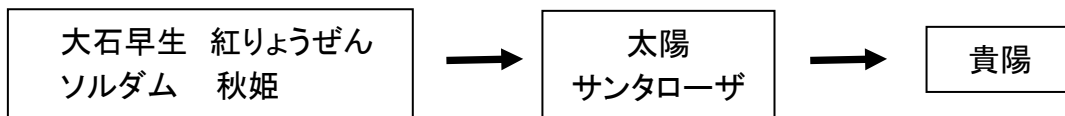
表2 「大石早生」の摘果時期の目安

作業内容	時期	備考
予備摘果	5月11日頃から	満開後30日頃で果実が小指大になった頃から
仕上げ摘果	5月31日～6月10日頃	満開後50～60日頃で果実が親指大になった頃

(3) 予備摘果の留意点

- ア 短果枝及び花束状短果枝は1果残し、長果枝は短果枝並の大玉のみを残す。
- イ 実止まりの良い樹や樹勢の落ち着いた樹から実施する。
- ウ 「大石早生」等の早生品種や「ソルダム」、「秋姫」等の生理落果の少ない品種から実施する。「貴陽」等の果実の揃いが悪い品種は、後から作業を実施する。
- エ 「ソルダム」等の生理落果の少ない品種は、予備摘果を中心に実施する。
- オ 「大石早生」、「太陽」、「サンタローザ」等の生理落果の多い品種は、結実状況を見ながら、最終着果量の3～4割増しを目安に摘果する。
- カ 上枝は標準着果量の1～2割多く、下枝は1～2割少なく着果させる。

【摘果の順序】



(4) 仕上げ摘果の留意点

- ア 果形が正常なもの、果実が大きく縦長のもの、果梗が太いもの、果実の緑色が濃いもの、横から下向きのもの、病虫害の被害や傷のないものを残す(図2)。
- イ 1果当たりの必要葉枚数は20葉以上(着果間隔で調整)を目標とする(図3)。
- ウ 小玉系品種は弱く、大玉系品種は強く摘果する。

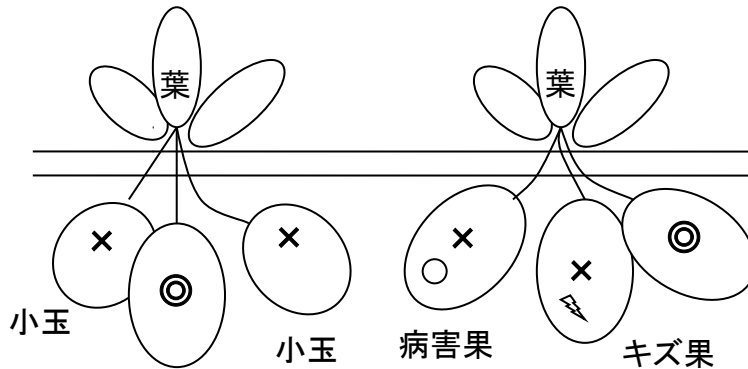
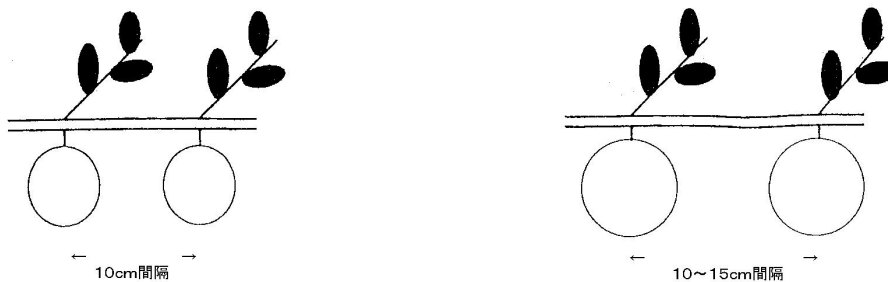


図2 落とす果実と残す果実



<p>中玉品種(大石早生、ビューティー等)</p> <p>・短・中・長果枝: 10cm 間隔</p>	<p>大玉品種(ソルダム、太陽、サンタローザ、秋姫、紅りょうぜん等)</p> <p>・中・長果枝: 10～15cm 間隔</p> <p>・短果枝群: 12cm間隔</p>
--	---

図3 仕上げ摘果の程度

4 新梢管理

(1)新梢管理の目的

スモモは徒長枝が発生しやすく、樹冠内部が暗くなることにより品質低下をまねきやすい。また、徒長枝の発生は薬液の通りを悪くする要因にもなるため、芽かきや摘芯による新梢管理を実施する。

(2)新梢管理の留意点

- ア 主枝・亜主枝の背面や切口から発出した徒長的な新梢は、予備摘果時に早めに芽かきを行う。
- イ 芽かきは、新梢の長さが20cm～30cmになる前に実施する。
- ウ 摘芯は次年度の花芽分化前の5月下旬～6月下旬に行う。日焼け防止、葉数確保、来年の結果枝として確保する。
- エ 摘芯の方法は、新梢基部を5～8cm残し、切除する。
- オ 夏季に多量の枝を切除すると栄養成長が長引き、新梢停止の遅れや二次伸長につながるため樹冠内部を明るくする程度にとどめる。

5 病虫害防除

本年はスモモの生育が平年に比べて早まっているため、薬剤散布が遅れないように注意する。また、6月以降は灰星病の重要な防除時期になるので、降雨前の防除を徹底する。

スモモヒメシンクイ、ふくろみ病、灰星病の被害果は見つけ次第摘除し、ほ場外に持ち出さずか土中深くに埋めるなど適切に処理する。

◎近年増加している気象災害に備えるために、収入保険の加入を検討しましょう！

◎防除日誌への記載漏れの無いように農薬散布後は、忘れずに防除日誌へ記帳しましょう。

◎農薬散布の際は隣接する作物への飛散に注意しましょう！

◎農作業事故に注意して作業を進めましょう！

◎農地を守るため、地域ごとに人・農地プランを作りましょう！

◎農地の貸し借りは、農地バンクを利用しましょう！